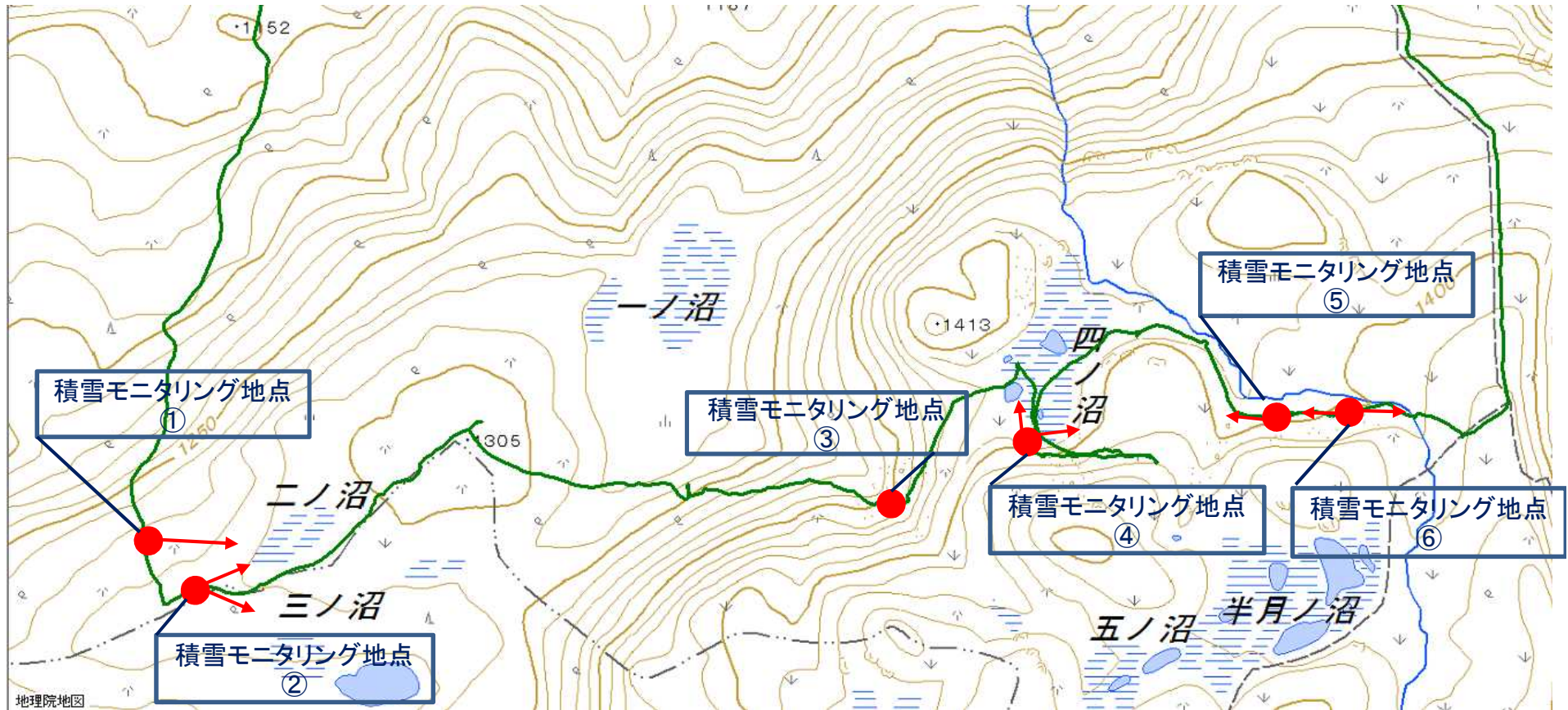


資料4

松仙園地区適正利用推進計画に
基づく積雪状況モニタリング

【融雪期】松仙園積雪モニタリング位置図



大雪山国立公園松仙園地区適正利用推進計画4(2)④ 積雪モニタリング

本計画対象期間の区分(融雪期、無雪期、降雪期)と毎年の積雪との関係を確認するため、消雪の状況、積雪の状況について、写真撮影等により、積雪の変化を記録します。

松仙園積雪モニタリング調査2017年 調査地①



6月19日 積雪状況:ゼロ
地面状況:乾燥



6月27日 積雪状況:ゼロ
地面状況:湿っている



7月13日 積雪状況:ゼロ
地面状況:湿っている

【緯度経度】

N43° 42'00.90" E142° 47'44.97"

【目印の高さ】地面より140cm(○印)

【調査のポイント】調査は、歩道を含む湿原全体の積雪の有無の確認と地面の状況確認。状況写真は、目印と、地面の様子が写るように撮影する。

【選定理由】二の沼が全体的に見渡せる地点であるため。

松仙園積雪量調査2017年 調査地②



6月19日 積雪状況:ゼロ
地面状況:乾燥



6月27日 積雪状況:ゼロ
地面状況:ぬかるみ、水たまり有り。



7月13日 積雪状況:ゼロ
地面状況:乾燥

【緯度経度】
N43° 41'58.35" E142° 47'48.48"

【目印の高さ】地面より205cm(○印)

【調査のポイント】調査は、歩道を含む湿原全体の積雪の有無の確認、地面の状況確認。
状況写真は調査ポイントから登山道までがつながるように連続して撮影する。

【選定理由】三の沼が全体に見渡せる地点であるため。

松仙園積雪量調査2017年 調査地③



6月19日 積雪:残雪多く、雪渓上をトラバースする状況



6月27日 積雪状況:残雪少なくなってきて雪の上は歩かなかった



7月13日 積雪:ゼロ

【緯度経度】

N43° 42'02.87" E142° 48'39.91"

【目印の高さ】歩道地面より結び目まで150cm

【調査のポイント】調査は、歩道上の積雪の有無の確認、積雪の範囲。

【選定理由】3の沼から4の沼の間で残雪が遅くまで残る場所であるため。

松仙園積雪量調査2017年 調査地④

	
<p>6月19日 積雪状況:残雪が多い。積雪量は110cm。</p>	<p>6月27日 積雪状況:残雪少なくなってきているが、雪の上を歩く。積雪量は72.5cm。</p>
	<p>【緯度経度】 N43° 42'06.03" E142° 48'49.56"</p> <p>【目印の高さ】雪や藪化でタイミング計れず</p> <p>【調査のポイント】調査は、歩道上の積雪の有無の確認。積雪量を量る場所はピンクテープ付近ならば測りやすいところがいい。状況写真は進行方向と4の沼方向がつながるように連続して撮影する。</p> <p>【選定理由】4の沼全体が見渡せて、歩道状況が確認できる場所であるため。</p>
<p>7月13日 積雪状況:ゼロ</p>	

松仙園積雪量調査2017年 調査地⑤



ため登山道の状況がわかる写真を使用。

6月19日 積雪状況:積雪があり登山道は見えていない。
積雪量は30cm。



6月27日 積雪状況:積雪はなく登山道露出。積雪量はゼロ。
地面状況:ぬかるみ水たまりもある。



7月13日 積雪状況:積雪があり登山道は見えていない。
積雪量はゼロ。

【緯度経度】

N43° 42'07.52" E142° 49'07.82"

【目印の高さ】地面から80cm

【調査のポイント】調査は、歩道上を含む、雪田植生全体の積雪の有無の確認。積雪量を量る場所はピンクテープ付近ならば測りやすいところがいい。

状況写真は4の沼方向と歩道が写るように撮影する。

【選定理由】4の沼方面の登山道全体が見渡せる場所であるため。

松仙園積雪量調査2017年 調査地⑥



6月19日 積雪状況:積雪があるが一部登山道が見えている。
積雪量は80cm。
地面状況:登山道はぬかるみ、水たまりもある。



6月27日 積雪状況:積雪と登山道露出が半分。積雪量はゼロ。
地面状況:ぬかるみ、水たまりもある。



7月13日 積雪状況:積雪量はゼロ。
地面状況:ぬかるみ、水たまりもある。

【緯度経度】

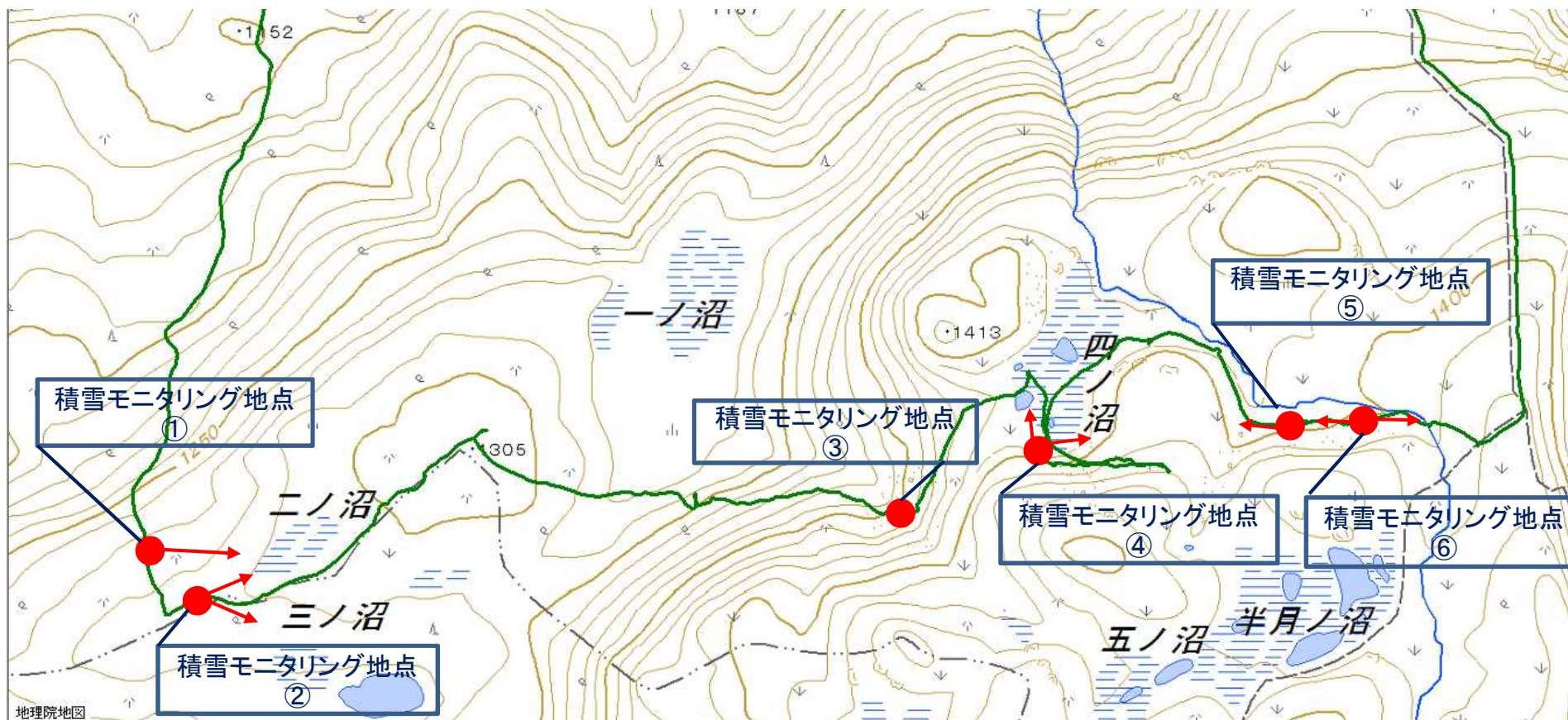
N43° 42'07.75" E142° 49'13.39"

【目印の高さ】地面から50cm

【調査のポイント】調査は、歩道を含む節電植生全体の積雪の有無。
積雪量を量る場所は岩付近ならば測りやすいところがいい。調査の
ピンクテープは岩の横の低い位置にある。
状況写真は、歩道を中心進行方向と四の沼方向の前後を撮影する。

【選定場所】4の沼方面と進行方向の歩道全体が見渡せる場所であるため。

【降雪期】松仙園積雪モニタリング位置図



大雪山国立公園松仙園地区適正利用推進計画4(2)④ 積雪モニタリング

本計画対象期間の区分(融雪期、無雪期、降雪期)と毎年の積雪との関係を確認するため、消雪の状況、積雪の状況について、写真撮影等により、積雪の変化を記録します。

松仙園積雪モニタリング調査2017年 調査地①



9月29日 積雪状況:ゼロ
地面状況:湿っている



10月4日 積雪状況:うっすら
地面状況:湿っている

【緯度経度】

N43° 42'00.90" E142° 47'44.97"

【目印の高さ】地面より140cm(○印)

【調査のポイント】調査は、歩道を含む湿原全体の積雪の有無の確認と地面の状況確認。状況写真は、目印と、地面の様子が写るように撮影する。

【選定理由】二の沼が全体的に見渡せる地点であるため。

松仙園積雪量調査2017年 調査地②



9月29日 積雪状況:ゼロ
地面状況:ぬかるみあり



10月4日 積雪状況:うっすら
地面状況:ぬかるみ、水たまり有り。

【緯度経度】

N43° 41'58.35" E142° 47'48.48"

【目印の高さ】地面より205cm(○印)

【調査のポイント】調査は、歩道を含む湿原全体の積雪の有無の確認、地面の状況確認。

状況写真は調査ポイントから登山道までがつながるように連続して撮影する。

【選定理由】三の沼が全体に見渡せる地点であるため。

松仙園積雪量調査2017年 調査地③



9月29日 積雪状況:なし



10月4日 積雪状況:うっすら

【緯度経度】



N43° 42'02.87" E142° 48'39.91"

【目印の高さ】歩道地面より結び目まで150cm

【調査のポイント】調査は、歩道上の積雪の有無の確認、積雪の範囲。

【選定理由】3の沼から4の沼の間で残雪が遅くまで残る場所であるため。

松仙園積雪量調査2017年 調査地④

	
<p>9月29日 積雪状況:なし</p>	<p>10月4日 積雪状況:積雪。 積雪量:3.5cm</p>
	<p>【緯度経度】 N43° 42'06.03" E142° 48'49.56"</p> <p>【目印の高さ】雪や藪化でタイミング計れず</p> <p>【調査のポイント】調査は、歩道上の積雪の有無の確認。積雪量を量る場所はピンクテープ付近ならば測りやすいところがいい。状況写真は進行方向と4の沼方向がつながるように連続して撮影する。</p> <p>【選定理由】4の沼全体が見渡せて、歩道状況が確認できる場所であるため。</p>

松仙園積雪量調査2017年 調査地⑤



9月29日 積雪:なし



10月4日 積雪状況:積雪あり。積雪量は2.5cm。
地面状況:ぬかるみもある。

【緯度経度】

N43° 42'07.52" E142° 49'07.82"

【目印の高さ】地面から80cm

【調査のポイント】調査は、歩道上を含む、雪田植生全体の積雪の有無の確認。積雪量を量る場所はピンクテープ付近ならば測りやすいところがいい。

状況写真は4の沼方向と歩道が写るように撮影する。

【選定理由】4の沼方面の登山道全体が見渡せる場所であるため。

松仙園積雪量調査2017年 調査地⑥

	
<p>9月29日 積雪状況:なし 地面状況:ぬかるみあり</p>	<p>10月4日 積雪状況:積雪と登山道露出が半分。積雪量はゼロ。 地面状況:ぬかるみもある。</p>
	<p>【緯度経度】 N43° 42'07.75" E142° 49'13.39"</p> <p>【目印の高さ】地面から50cm</p> <p>【調査のポイント】調査は、歩道を含む節電植生全体の積雪の有無。積雪量を量る場所は岩付近ならば測りやすいところがいい。調査のピンクテープは岩の横の低い位置にある。 状況写真は、歩道を中心進行方向と四の沼方向の前後を撮影する。</p>
	<p>【選定場所】4の沼方面と進行方向の歩道全体が見渡せる場所であるため。</p>